

# 心 に う つ そ う 奥 び わ 湖

◆◆◆ 絵とことばと音で感じるびわ湖 ◆◆◆

感動や気づきを自分の方法で表現しよう

## ◎ 詩 で 表 そ う

「おおい、びわ湖」

甲板に立って五感をはたらかせてみよう。

目に見えるものは、なんだろう。よく見て、よく見て・・・・・・・・。  
目をこらしているといろいろな発見があるね。  
耳をすませば、聞こえてくるのは・・・・・・・・。  
水面をわたる風のおいをかいでみよう。何かの香りが・・・・・・・・。  
遠くには、対岸の山々も見えている。  
大きなびわ湖に呼びかけてごらん。

おおい、びわ湖  
おおい、びわ湖  
おおい、びわ湖  
おおい、びわ湖  
おおい、びわ湖  
おおい、びわ湖  
おおい、びわ湖

「おおい、びわ湖」

「おおい、びわ湖」  
目の前のびわ湖をあなたの〇〇さんにたとえて語りかけてみよう。〇〇さんは、友だち、両親、兄弟姉妹などだれでもいい。びわ湖を人だと思っただけでもいい。  
大声で 中くらいの声で  
小声で ささやく声で  
と 声の大きさも変えてみよう。

例

おおい、びわ湖、太陽がまぶしいね  
おおい、びわ湖、風がさわやかだね  
おおい、びわ湖、いま、ゆりかもめが通り過ぎたよ  
おおい、びわ湖、それにしても波がおだやかだね  
おおい、びわ湖、水はこんなにすき通っているのかい  
おおい、びわ湖、今、魚がはねたよ  
おおい、びわ湖、それにしても、大きいねえ  
おおい、びわ湖、やさしいおばあさんのおいでしたよ  
おおい、びわ湖、こんなにすてきな湖だったんだね

続けて、ゆったりと声に出して読んでみよう。いい詩ができたよ。